

ML Config Tool

インストールガイド

目次

お知らせ	1
ML Config Toolとは	1
動作環境	2
インストール	2
起動のしかた	2
コントロールパネル	3
アンインストール	4
困ったときは	5

お知らせ

- このソフトウェアおよびインストールガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- このソフトウェアおよびインストールガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このソフトウェアおよびインストールガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このインストールガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- このソフトウェアは Dante APIを使用しています。使用しているオープンソースライセンスについては、Audinate社のウェブサイト(英語)をご覧ください。
<https://www.audinate.com/software-licensing>
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

ML Config Toolとは

ML Config Toolとは、ミュージックラボラトリーシステムで使用するMLA-200とMRX7-Dの Danteネットワークを設定するソフトウェアです。ミュージックラボラトリーシステムでは、オーディオネットワークの仕組みとしてDanteを採用しています。Danteオーディオネットワークの設定には、通常Dante Controllerというソフトウェアを使用しますが、自由度が高いため、オーディオネットワークに関する知識が必要になります。そこで設定を容易にするために、このソフトウェアを使用します。

動作環境

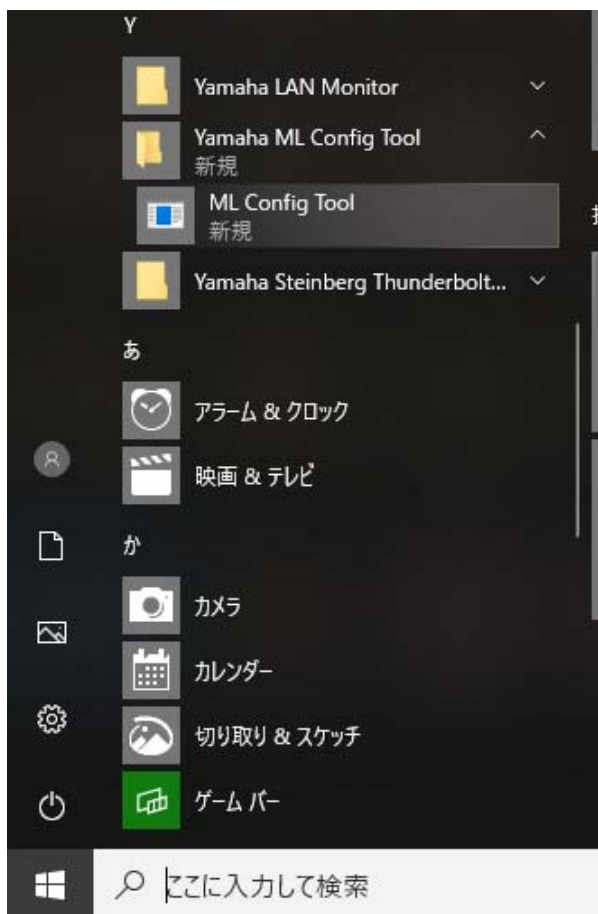
- 1000Base-TのEthernet(RJ-45)端子を搭載したWindows 10またはWindows 11コンピューター

インストール

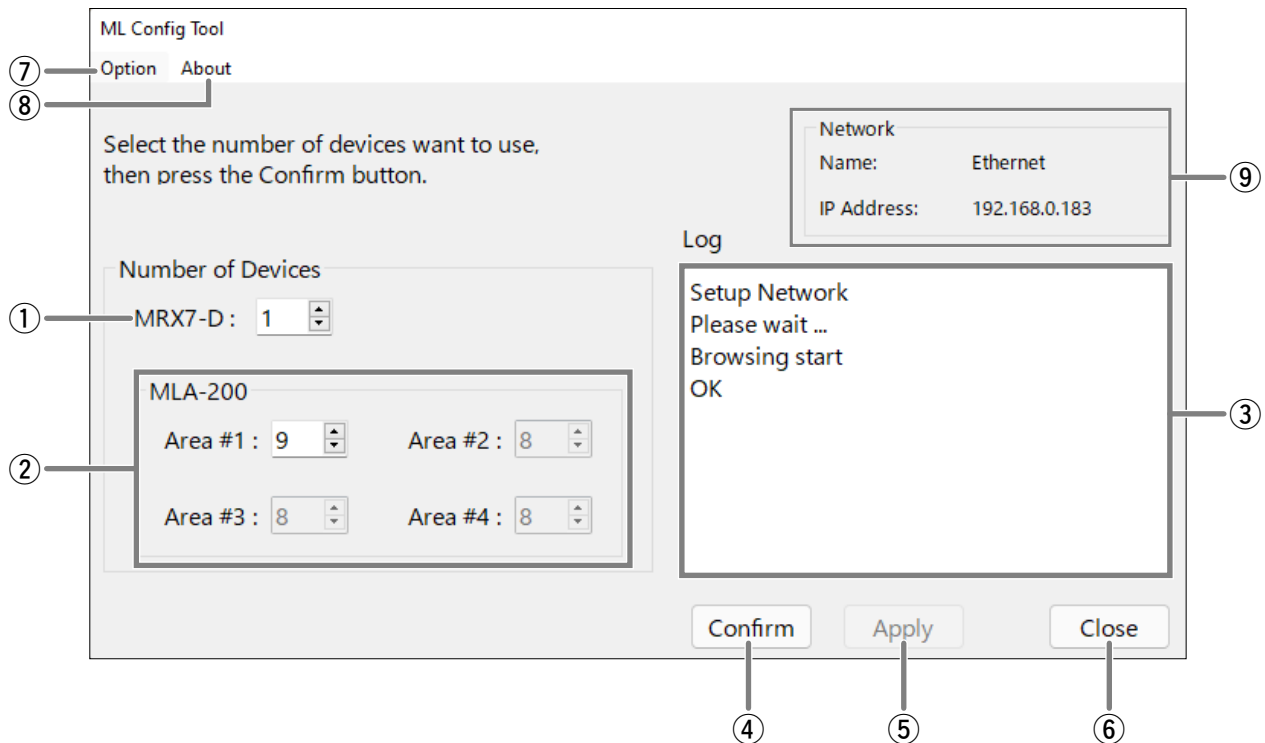
1. コンピューターに管理者権限のあるアカウントでログオンします。
2. 「Install_ML_Config_Tool.exe」をダブルクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールします。
4. インストールが完了したら、「完了」をクリックします。

起動のしかた

スタートメニューから「すべてのプログラム」→「ML Config Tool」をクリックします。



コントロールパネル



① MRX7-D

MRX7-Dの台数を設定します。

② MLA-200 Area #1 ~ Area #4

MRX7-DのIDごとにMLA-200の台数を設定します。

MRX7-Dで設定した台数に応じて、エリアが有効になります。たとえばMRX7-Dが1台のときは、Area #1だけが有効になります。

③ Log 欄

Confirmボタンで確認した接続状況を表示します。

適切な状態になっている場合は、「Succeed」と表示されます。

問題が生じている場合は、問題が生じているMLA-200のIDなどが表示されます。

④ Confirm ボタン

接続状況を確認します。結果はLog欄に表示されます。

⑤ Apply ボタン

接続状況が適切な状態になると有効になります。クリックすると設定をシステムに反映します。

⑥ Close ボタン

ML Config Toolを終了します。

⑦ Optionメニュー

Clear Log

Log欄に表示されているテキストを削除します。確認のダイアログが出たらYesをクリックします。テキストを削除しない場合は、Noをクリックします。

Network List

ミュージックラボラトリーシステムに有線接続されたネットワークアダプターを選択します。

正しく接続されているネットワークアダプターは、IP Addressが192.168.0.xxx (xxxは任意)と表示されます。このIP Addressが表示されているネットワークアダプターを選択してください。

⑧ Aboutメニュー

About ML Config Tool

バージョン情報を表示します。

Legal

ライセンス情報を表示します。

⑨ Network欄

選択しているネットワークアダプターの名前とIP Addressが表示されます。

アンインストール

1. 管理者権限のあるアカウントでログオンした状態で、コントロールパネル→プログラムのアンインストールを選択し、「プログラムのアンインストールまたは変更」を表示します。
2. リストの中から「Yamaha ML Config Tool」を選択します。
3. 「アンインストール」をクリックします。



ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は「続行」または「はい」をクリックします。ダイアログが表示されるので、画面の指示に従って削除を実行してください。

以上でアンインストールは完了です。

困ったときは

Applyボタンを押しても設定処理が完了しない

Applyボタンを押してから10分以上経っても、設定処理が完了しない場合は、Abortボタンをクリックして設定処理を停止してください。その後、ML Config Toolを再起動し、もう一度設定処理を実行してください。

Network List画面に192.168.0.xxx (xxxは任意)のネットワークアダプターが表示されない

- ミュージックラボラトリーシステムとWindowsコンピューターをイーサネットケーブルで有線接続してください。
- Windowsの「コントロールパネル」にある「ネットワークと共有センター」の「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面で、「IPアドレスを自動的に取得する」が選択されているか確認してください。
- DHCPサーバーの設定が、別冊の設置ガイド「2. Wi-Fiアクセスポイント（DHCPサーバー）の設定」のとおりになっているか確認してください。

Network List画面で、ネットワークアダプターを選択すると、操作できるようになるまで時間がかかる

ネットワークの状態確認や画面更新などのため、処理に時間がかかります。処理中は一切の操作が無効になります。